



静岡県立富士特別支援学校

令和 5年 7月 21日

### 一人一人の「分かる・できる」を増やす

1学期は、新たな学年になった意欲を高めつつ、環境の変化への配慮をしながら、活動を行ってきました。各学部の子供たちがそれぞれの生活に必要な力を身につけることを目指して学習している中から、今回は自立活動について紹介します。

#### <小学部>

小学部 A 課程3・4年生では、自立活動グループで『なつまつりをしよう!』に取り組みました。祭りの音楽が流れる中、にぎやかで楽しい雰囲気を楽しみました。カラフルな寒天で遊ぶコーナーでは、寒天をよく見て手指や足の指をたくさん動かすことを学習のねらいとして、つるつるとした感触や手からこぼれ落ちるやわらかさを味わいました。ぐちゃぐちゃと握りつぶしてみる子、足で踏んで固さや冷たさを感じる子、唇に当てて温度や感触を確かめてみる子等、それぞれが夢中になって寒天と触れ合うことができました。



#### <中学部>

A、B 課程ともに様々な目標で学習している中から、4つの活動を紹介します。

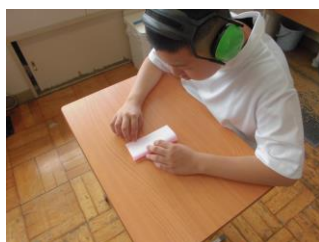
**中A** 体験を通して、好きな活動を見つけることや、得意なことを活かして活動していくことを目標にエアートランポリンで体を揺らして緩めています。



**中B1** 手元をよく見て、手指に力を入れたりつまんだりして、物を操作することを目標に、発砲スチロールを指でちぎって入れ物に入れる活動をしています。



**中B2** 手指の巧緻性と目と手の協応動作を目標に季節に合った掲示物を折り紙で作っています。

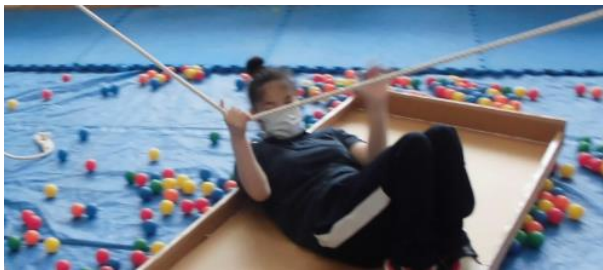


**中B3** ルールが分かって友達と協力して活動することを目標に、缶積みゲームを行っています。



## <高等部> A課程

「これがやりたい」「楽しみ」など、思ったことや感じたことを身振りや発声などで表す姿や友達と関わりながら活動する姿を目指しています。生徒はそれぞれ、クッションや教師に体を預けてリラックスした姿勢をとったり、動きに応じて自分で姿勢を変えたりして活動に取り組んでいます。



## <訪問教育>

「寒天でなにつくろう」という学習を行いました。夏らしく、ひんやりとして透き通った寒天の感触を味わいながら、手や指に力を入れたり、動かしたりすることを目標にして、取り組みました。

始めて寒天に触った時には「なんだろう？」と不思議そうな表情を見せていましたが、学習を重ねるにつれ、指がよく動くようになりました。また声もたくさん出ていて「面白いな。楽しいね。」と気持ちを伝えることができました。



## <富士特展のお知らせ>

場所：江戸屋城北店ギャラリー  
(富士宮市城北町 361)

日時：9月1日(金)～9月13日(水)

児童生徒の図工美術作品・作業製品が多数展示されます。お出かけの際は木曜定休日となります。ご注意ください。

展示作品についてはホームページ等でお知らせします。



ホームページは  
こちらから↓



## ふじさんエコトピアで高等部作業製品・活動の展示

### 「技・匠 富士に向かってはばたく情熱」

- ふじさんエコトピア展示コーナー ●展示期間 8/8(火)～9/28(木) 9:00～17:00
- 機織縫製・再生事業・クラフト・陶芸・紙工・機械加工・・・製品  
農耕・清掃・エコサービス・・・ポスター 高A3年・・・ほうじ茶香る紙づくり

